

湖国の感動 未来へつなぐ

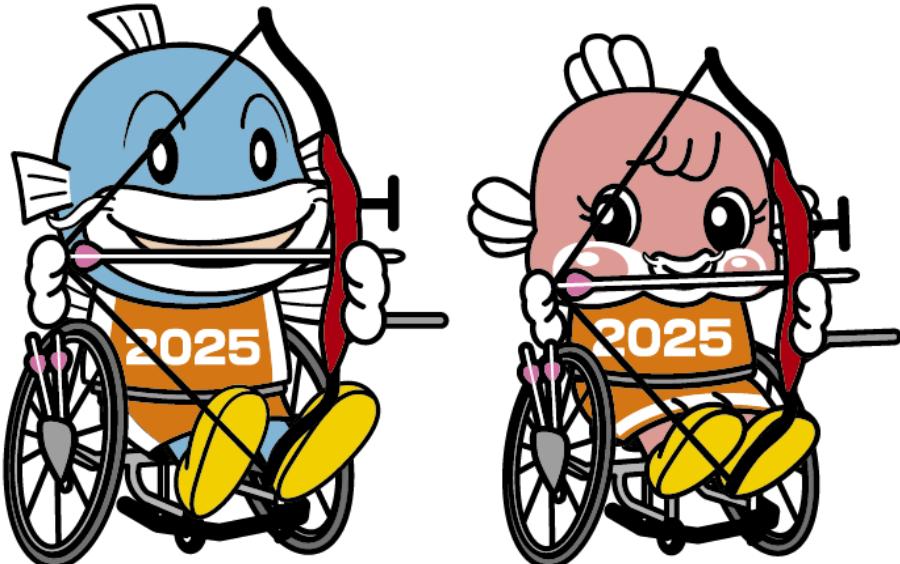
わたSHIGA 輝く障スポ

第24回全国障害者スポーツ大会

2025

わた SHIGA 輝く障スポ(第 24 回全国障害者スポーツ大会)

選手連絡事項  
(アーチェリー競技)



大 会 期 日：令和7年（2025年）10月26日（日）  
競 技 会 場：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド

## 目 次

1 競技日程	・・・・・	1 P
2 アーチェリー競技に関する連絡事項	・・・・・	2 P
3 的番表	・・・・・	9 P
4 用具検査項目	・・・・・	11 P
5 会場図	・・・・・	13 P
6 (参考) 競技実施要領	・・・・・	15 P
★ 各種様式		
・【様式1】棄権届	・・・・・	17 P
・【様式2】得点記録・矢の回収委託先変更願	・・・・	18 P

## 1 競技日程

### ◆10月25日(土)公式練習日・監督会議

開始時刻	終了時刻	項目	備考
12:45	13:50	選手団受付・昼食	
14:00	14:30	監督会議	
14:45	16:35	公式練習・用具検査	途中10分の休憩を含む
16:35		選手団解散	

### ◆10月26日(日)競技日

開始時刻	終了時刻	項目	備考
8:30	9:10	選手団受付・用具検査	用具検査は前日再検査のみ対象
9:10	9:20	開始式準備	
9:20	9:40	開始式	
9:40	10:00	場内準備	
10:00	10:20	自由練習	
10:20	11:50	第1ラウンド(36射)	※18射終了後、10分程度の休憩
11:50	13:00	昼食・的移動	
13:00	14:30	第2ラウンド(36射)	※18射終了後、10分程度の休憩
14:30	15:10	記録確認・異議受付・表彰式準備	
15:10	15:35	表彰式・閉会式	
15:35		選手団解散	

## 2 わた SHIGA 輝く障スポリハーサル大会 アーチェリー競技に関する連絡事項

### 1 競技会場・競技日程について

#### (1) 競技会場

愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド（滋賀県愛知郡愛荘町軽野甲100番地）

#### (2) 選手受付について

・開場時間 選手受付開始時間と同じ

・選手受付時間

10月25日（土） 12時45分～13時50分

10月26日（日） 8時30分～9時10分

・選手受付場所 競技会場東側駐車場内 受付テント（13P「会場図」参照）

※両日とも代表者が受付を行ってください。

### 2 ADカードについて

競技会場等（選手控所等を含む）の競技者エリアに入ることができるのは、ゼッケンをつけた選手およびADカードを身に付けた方のみとなりますので、常にADカードを携帯してください。

なお、競技終了後、ADカードの回収は行いません。

### 3 契約届について

・大会前までに判明している契約者については、【様式1】「契約届」（17P）に必要事項を記入の上、以下のとおり提出してください。

※「契約届」は大会HP上からもダウンロードいただけます。

・10月10日（金）までに判明している契約…以下URLもしくはQRから提出  
しがネット受付サービス（URL：<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/arckiken>）より派遣元の都道府県・政令指定都市を通じて提出

・10月10日（金）以降の契約

10月25日（土）…監督会議場の受付時に提出

10月26日（日）…受付に提出



提出 QR コード

#### 4 アシスタントについて

「個人競技出場種目決定書」の特記事項欄に「介」および「外」の記載がある選手のアシスタント、また許可を受けたアシスタントは、選手受付で介助許可証（ゼッケン）の交付を受けてください。

※ゼッケンは公式練習日および競技日ともに同じものを使用しますので、捨てないでください。

#### 5 ゼッケンについて

事前に送付するゼッケンは、競技者のクイーバーまたは大腿部等に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から所定の位置に見えるようにしてください。指定の場所への表示が難しい場合は、申し出てください。

※ゼッケンは公式練習日および競技日ともに同じものを使用しますので、捨てないでください。

#### 6 監督会議について

- (1) 開催日時 10月25日（土）14時00分～14時30分
- (2) 開催場所 愛荘町スポーツセンター体育館（グラウンド北西側に隣接）
- (3) 参加者は各選手団の監督または代表者1名のみとします。
- (4) 質問は9月17日（水）17時まで受け付けます。質問がある場合は、指定フォームから回答してください。当日の質問は受け付けませんのでご了承ください。詳細は別途通知文を確認ください。
- (5) やむを得ない事情により、遅刻・欠席する場合であっても、監督会議にて決定された事項について、出席者に一任されたこととします。

#### 7 公式練習について

- (1) 日時 10月25日（土）14時45分～16時35分
- (2) 会場 愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド
- (3) 競技会と同様に50m、30mの的を設置しますので、立順に沿って各自の標的を使用してください。50m・30mラウンドの種目については、前半は50mの位置に的を設置し、15時35分頃に30mの位置に的を移動させます。
- (4) 当日は、信号機（時計装置とブザー）により進行し、2分3射を繰り返します。競技役員の指示に従って練習を行ってください。

#### 8 用具検査について

- (1) 受付後、審判員が各選手控えテント前に随時出向き、用具検査を行います。審判員がS L付近に出向いて行いますので、準備ができいたらお声かけください。弓具以外に服装、ゼッケン、車いす、補助具を含みます。
- (2) 用具検査項目は一覧（P11～12）のとおりですので、事前に確認をお願いします。また、用具検査は、審判員の指示に従い検査を受けてください。
- (3) 用具検査で指摘を受けた場合、あるいは、公式練習に参加できない場合は10月26日（日）8時30分から9時10分までの間に検査を行いますので、選手控テント内でお待ちください。

## 9 式典について

### (1) 開始式

- ・ 10月26日（日）9時20分から、競技会場にて実施します。選手は開始時刻5分前までに各自の選手控所に集合してください。
- ・ 開始式終了まで用具類はWLより前に置かないでください。

### (2) 表彰式・閉会式

- ・ 競技終了後に、競技会場にて実施します（15時10分予定）。選手は開始時刻5分前までに各自の選手控所に集合してください。
- ・ 表彰は各テントの前方で行いますので、必ず各自の控えテントでお待ちください。

## 10 競技に関することについて

### (1) 得点記録および矢の回収、委任状の提出について

- ・ 競技規則集にも掲載されているように、本競技会は得点および矢の回収の権利は、チームの監督、競技者の代行者（エージェント）もしくは競技団体に委託することとなっています。
- ・ 申し込みの際に、得点の記録および矢の回収を「競技運営主管団体に委託」された選手には、各選手に1名の「選手補助員」を配置します。選手補助員は、得点となった矢の確認、得点記録、矢の回収、的中孔チェック、的中位置の記録および選手への報告を行います。このうち、「矢の得点の確認」「矢を抜くこと」は各的1名以上配置するアーチェリー経験者（部員等）が担当します。
- ・ 監督またはエージェントに委託される場合は、選手補助員を用意しませんので、必ず毎回の矢取りは委託された方が行ってください。
- ・ 申込時の委託先を変更したい場合は、【様式2】を10月10日（金）までに下記連絡先へお知らせください。

- ・ **10月10日（金）まで…**以下URLもしくはQRから提出  
しがネット受付サービス（URL：<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/arckiken>）より派遣元の都道府県・政令指定都市を通じて提出
- ・ **10月10日（金）以降**  
10月25日（土）…監督会議場の受付時に提出  
10月26日（日）…受付に提出



提出 QR コード

### (2) 大会当日の練習について

- ・ 大会当日（10月26日（日））の自由練習は10時から行います。制限時間2分を2回繰り返します。
- ・ 自由練習の行射本数に制限はありませんが、矢の回収や位置記録等の関係から、矢の回収等

を競技運営主管団体に委託する場合は「何本行射したのか」を選手補助員に伝えてください。

- ・開始式が終わるまでは用具をWLより前に置かないでください。
- (3) 大会当日の競技について
- ・競技は、1エンドごとに3射2分の行射、得点記録および矢取りを行います。
  - ・18射終了時点で、10分程度の休憩時間を設けます。
  - ・使用的については、以下の表のとおりとします。

部門	種目	標的面	
		障害区分1	障害区分2-8
リカーブ	50・30m ラウンド	80cm	80cm
	30m ダブルラウンド	80cm	80cm
コンパウンド	50・30m ラウンド	80cm・6リング	6リング
	30m ダブルラウンド	6リング	6リング

注) コンパウンド部門 50・30m ラウンド、障害区分1においては、競技規則通り 50m では全寸法 80cm 標的面を、30m では6リング標的面を使用します。

- (4) 安全確保の観点から、全日本アーチェリー連盟競技規則の「安全規程」を遵守してください。
- (5) 大会当日の昼食休憩時に会場のSL付近において地元の団体による楽器の演奏を行いますので、用具類は一度WL後方まで下げていただくよう御協力をお願いいたします。

## 12 諸室・提供サービスについて

- (1) 選手控所（テント）について
- ・グラウンド内の選手控所（テント）はADカードを付けた付添い者等の選手関係者の方も利用できます。なお、貴重品は各自で管理いただくようお願いいたします。
  - ・競技中や練習中は選手補助員も選手控えテント後方で待機しますので、できるだけ座れるように御配慮をお願いいたします。
- (2) 更衣室について
- 選手控えテント右側（グラウンド北側）に更衣室（男子更衣室・女子更衣室）を設置していますので、利用の際は、譲り合ってご利用ください。
- (3) 救護所について
- ・グラウンド内に救護所を設け、医師と看護師を配置します。
  - ・体調不良やケガをした際は、救護所において応急処置を行います。
- ※救護所での処置はあくまでも応急処置です。ご了承ください。
- ・AEDは秦荘体育館内に1台あります。
- (4) コンディショニングルームについて
- ・グラウンド左側にコンディショニングルームを設置します。
  - ・選手の体をほぐし、競技前後の筋肉の疲労回復を図るため、柔道整復師会の有資格者を配置し、競技日に施術を無料で行います。
  - ・利用対象者は、選手を優先します。

- ・ 利用する場合は、選手団の監督や引率者に連絡し、選手団での事前把握を必ず行った上での利用をお願いします。
- ・ 選手控所でアイシングするための氷は各自で調達してください。

- 体調不良、ケガは救護所へ！
- 体の緊張をほぐす、筋肉の疲労回復等はコンディショニングルームへ！
- ★ 用途に応じた適切な利用をお願いします。

(5) カームダウンスペース

グラウンド入口付近にカームダウンスペースを設置しています。必要に応じてご利用ください。

※カームダウンスペース

発達障害、知的障害、精神障害の方等で気持ちを落ち着かせることが必要になった場合に利用することを目的とした場所

(6) ドリンクサービス（飲料水の提供）

公式練習日および各競技日に、飲料水（常温ペットボトル1人1本）を提供します。

(7) おもてなし広場（おもてな SHIGA エリア）

東側駐車場におもてなし広場（おもてな SHIGA エリア）を設置し、食品やグッズの販売等を行います。ぜひお立ち寄りください。

(8) 補聴援助システム（ロジャー）の貸出しについて

必要に応じて、補聴援助システム（ロジャー）の貸出しを行っています。総合案内所にて貸出簿に必要事項を記載し、予約した時間に総合案内所で補聴援助システムの貸出しを受けてください。また、記載した時間には必ず返却をしてください。

なお、貸出可能数が2セットのみと限りがありますので、必要な時間帯に絞ってご利用いただき、譲り合いにご協力をお願いします。

※2セットの内訳：

（タッチスクリーンマイク×1、ネックループ×2、ウォールパイロット×1）…1セット

（タッチスクリーンマイク×1、ネックループ×2）…1セット

### 13 競技記録について

グラウンド入口左手に記録速報コーナーを設けています。また、インターネットサイトにて、試合結果の速報を掲載します。（インターネットサイト用の二次元コードを記録速報コーナー等に掲示します。）

### 14 情報支援

- (1) 情報保障席等会場内に常駐している情報保障センター（手話・筆談）等を通じて、隨時、情報を提供します。
- (2) 参加申込時に手話通訳や要約筆記を希望した場合、競技進行上必要な通訳は、主催者が用意

する情報保障センターが対応します。

## 15 昼食の引換等について

### 【昼食弁当を注文した方】

#### (1) スケジュール

- ・弁当引換時間 11時～13時30分（厳守）
- ・弁当ガラ回収時間 ～14時30分

#### (2) 弁当引換

- ・弁当申込後、発行される「弁当引換券」を印刷・持参し、指定の弁当引換所にて引換時間内に受領してください。なお、食事は原則、選手控所でとるようにしてください。

#### (3) 弁当ガラ（空容器、食べ残し）回収

- ・弁当ガラは全て弁当引換所で回収します。
- ・弁当ガラについて以下の点に留意ください。

#### 【留意事項】

- ①弁当ガラは弁当引換所以外のゴミ箱等に廃棄しないでください。
- ②食べ残しや容器の分別については、スタッフの指示に従ってください。

#### (4) 食中毒防止

- ・弁当の引換後は、消費期限（14時30分）に関わらず、速やかにお召し上がりください。
- ・弁当の持ち帰りはできません。

## 16 熱中症対策（水分補給）について

- (1) 選手の熱中症対策（水分補給）については十分ご留意ください。特に、試合中の水分補給用のドリンクについては、各選手団で来場前にご用意ください。なお、わたSHIGA輝く国スポ・障スポでは、環境に配慮した大会とするため、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言」を行い、その取組の1つとして、マイボトル持参を呼びかけています。
- (2) 競技会場にウォーターサーバーを設置しますのでご利用ください。（量に限りがあります。）
- (3) 主催者で用意する氷は救護所等で使用しますので、各選手団へお渡しすることはできません。

## 17 その他

#### (1) 貵重品について

貴重品は各自責任をもって管理してください。  
会場内の盗難・紛失は、主催者および会場管理者は一切の責任を負いません。

#### (2) 忘れ物・落とし物について

忘れ物・落とし物等は、原則として総合案内所で受付、保管します。

#### (3) 撮影について

会場内の写真撮影は、競技の妨げとならないように配慮をお願いします。なお、フラッシュ撮影は厳禁です。

#### (4) 横断幕等について

横断幕等を掲出する場合は、試合および観戦者に支障のないように掲出してください。な

お、掲出する場所に限りがあるため、全て掲出できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(5) その他

大会当日は競技会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名、写真、映像等が報道されることがあります。また、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局のホームページ等にて競技会の写真が配信されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【問合せ先】

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局  
(滋賀県文化スポーツ部国スポ・障スポ大会局)  
担当：瀬口 TEL：077-528-3326 FAX：077-528-4836  
E-Mail：kokusyo-unei@pref.shiga.lg.jp

### 3 的 番 表

種目	競技No	的番	立番	種目	性別	障害区分	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	特記事項	テントNo
コンパウンド 50m・30mラウンド男子	CP1	1	A	CP	男	1	繁田 一紀	シゲタ カズノリ	静岡市	介 車	①
	CP1	1	B	CP	男	1	萩原 秀直	ハギハラ ヒデナオ	兵庫県	車	
	CP2	2	A	CP	男	2	石井 優介	イシイ ユウスケ	栃木県	車	
	CP2	2	B	CP	男	2	長尾 真史	ナガオ マサフミ	北海道	車	
	CP2	3	A	CP	男	2	山本 尚三郎	ヤマモト ショウザブロウ	滋賀県	車	②
	CP2	3	B	CP	男	4	長友 裕紀	ナガトモ ヒロキ	佐賀県	椅	
	CP2	4	A	CP	男	4	村田 義広	ムラタ ヨシヒロ	堺市		
	CP2	4	B	CP	男	7	篠原 光久	シノハラ ミツヒサ	東京都	手	
	CP2	5	A	CP	男	4	高砂 佳紀	タカスナ ヨシノリ	長野県	車	③
リカーブ 50m・30mラウンド男子	RC1	6	A	RC	男	2	新川 貴信	シンカワ タカノブ	和歌山県	車	
	RC2	6	B	RC	男	4	畠 直希	ハタ ナオキ	群馬県	椅	
	RC2	7	A	RC	男	4	牧野 有佐	マキノ ユウスケ	東京都	椅	
	RC2	7	B	RC	男	4	伊藤 隆人	イトウ タカヒト	三重県		
	RC2	8	A	RC	男	4	満 武久	ミツ タケヒサ	鹿児島県		
	RC3	8	B	RC	男	6	高田 悠斗	タカダ ユウト	北海道		
リカーブ 50m・30mラウンド女子	RC4	9	A	RC	女	2	山崎 千里	ヤマザキ チサト	神奈川県	車	⑤
	RC5	9	B	RC	女	4	柴 彩寧	シバ アヤネ	宮崎県	椅	
リカーブ 30mダブルラウンド男子	RC6	10	A	RC	男	1	中野 政幸	ナカノ マサユキ	滋賀県	具 車	⑥
	RC7	10	B	RC	男	2	飯山 友喜	イイヤマ トモキ	川崎市	車	
	RC7	11	A	RC	男	2	鈴木 清隆	スズキ キヨタカ	秋田県	車	
	RC7	11	B	RC	男	2	開 将吉	ヒラキ マサヨシ	富山県	車	
	RC7	12	A	RC	男	2	頬谷 一成	ヨリヤ イッセイ	愛媛県	車	
	RC7	12	B	RC	男	2	高橋 潔	タカハシ キヨシ	浜松市	車	
	RC8	13	A	RC	男	2	井上 力	イノウエ チカラ	徳島県	車	⑦
	RC8	13	B	RC	男	2	松尾 和紀	マツオ カズキ	札幌市	椅	
	RC8	14	A	RC	男	2	櫻下 元明	サクラシタ モトアキ	仙台市	車	
	RC8	14	B	RC	男	2	飯田 勝久	イイダ カツヒサ	埼玉県	車	
	RC8	15	A	RC	男	2	植村 美義	ウエムラ ミヨシ	福井県	車	⑧
	RC9	15	B	RC	男	6	佐藤 潤一	サトウ ジュンイチ	宮城県	椅	
	RC10	16	A	RC	男	3	辻 光彦	ツジ ミツヒコ	滋賀県		
	RC10	16	B	RC	男	3	松浦 祥二	マツウラ ショウジ	千葉市		

### 3的番表

種目	競技No	的番	立番	種目	性別	障害区分	選手氏名	選手氏名カナ	選手団名	特記事項	テントNo
リカーブ 30mダブルラウンド男子	RC11	17	A	RC	男	4	安達 勝紀	アダチ カツノリ	新潟県	車	⑨
	RC11	17	B	RC	男	4	鈴木 真一	スズキ シンイチ	静岡県		
	RC11	18	A	RC	男	4	中島 真幸	ナカシマ マサユキ	滋賀県		
	RC11	18	B	RC	男	4	越口 遼大	コエグチ リョウタ	長崎県		
	RC11	19	A	RC	男	4	大島 章司	オオシマ ショウジ	香川県	車	⑩
	RC12	19	B	RC	男	4	前端 諭	マエハタ サトシ	岩手県		
	RC12	20	A	RC	男	4	天本 秀晃	アマモト ヒデアキ	大阪府		
	RC12	20	B	RC	男	4	木佐木 建語	キサキ ケンゴ	熊本県	車	
	RC12	21	A	RC	男	4	馬場 政貴	ババ マサタカ	新潟市	車	⑪
	RC13	21	B	RC	男	7	三浦 元気	ミウラ ゲンキ	福島県		
	RC13	22	A	RC	男	7	黒島 英樹	クロシマ ヒデキ	沖縄県	手	
	RC13	22	B	RC	男	7	長島 満芳	ナガシマ ミツヨシ	さいたま市	筆	
リカーブ 30mダブルラウンド女子	RC14	23	A	RC	男	8	篠原 天和	シノハラ テンカ	福岡県		⑫
	RC15	24	A	RC	女	4	民谷 和子	タミヤ カズコ	東京都	椅	
	RC16	24	B	RC	女	6	高久 七海	タカヒサ ナミ	千葉県	椅	
コンパウンド 30mダブルラウンド男子	CP3	25	A	CP	男	1	丹治 亨	タンジ トオル	東京都	介 椅	⑬
	CP3	25	B	CP	男	1	田口 明	タグチ アキラ	滋賀県	車	
	CP4	26	A	CP	男	2	寺坂 真一	テラサカ シンイチ	鳥取県	車	
	CP4	26	B	CP	男	2	山田 一暁	ヤマダ カズアキ	島根県	外 車	
	CP4	27	A	CP	男	2	宮田 真	ミヤタ シン	高知県	車	⑭
	CP4	27	B	CP	男	4	池田 晃樹	イケダ コウキ	広島県	椅	
	CP4	28	A	CP	男	4	貝羽 益夫	カイワ マスオ	山形県		
	CP4	28	B	CP	男	6	村上 輝孝	ムラカミ テルタカ	大阪市		
	CP4	29	A	CP	男	7	亀山 康裕	カメヤマ ヤスヒロ	岐阜県	手	⑮
	CP4	29	B	CP	男	7	山崎 敏満	ヤマザキ トシミツ	山口県	手	
コンパウンド 30mダブルラウンド女子	CP5	30	A	CP	女	2	辻尾 玲奈	ツジオ レナ	大阪府	車	⑯
	CP5	30	B	CP	女	2	篠原 彩	シノハラ アヤ	大分県	車	
	CP5	31	A	CP	女	4	鈴木 育美	スズキ イクミ	青森県	椅	⑯
	CP5	31	B	CP	女	4	川原 美代子	カワハラ ミヨコ	大阪市		
	CP5	32	A	CP	女	4	佐藤 春美	サトウ ハルミ	横浜市		

## 4 用具検査項目一覧(リカーブ)

大項目	小項目	検査内容
服装	着衣	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技規則に準じたもの。</li> </ul>
	競技番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技者番号(ゼッケン)は、選手のクィーバーまたは大腿に明瞭に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から所定の位置に見えるようにすること。</li> </ul>
弓	弓	<ul style="list-style-type: none"> <li>照準の助けとなる目印等がないこと。</li> </ul>
弓の装具	レスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気的または電子式装置でないこと。</li> <li>照準の助けとなるものでないこと。</li> </ul>
	クリッカー	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気的または電子的装置でないこと。(1個に限る)</li> </ul>
	照準器	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリズム、レンズまたはその他の光学的拡大装置、水準器、あるいは電気的または電子式装置が組み込まれていないもので、2個以上の照準点を有していないこと。</li> </ul>
弦	弦	<ul style="list-style-type: none"> <li>弦のサービングの端は、フルドローの時、競技者の視野に入らないこと。</li> <li>ピープホール、目印等照準の助けとなるものがついていないこと。</li> </ul>
矢	矢	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ色のシャフト、同じ形状および色の組合せの羽根、同じ色のノック、クレストを付けてある場合は、同じ色の組合せであること。</li> <li>シャフトには、競技者の名前またはイニシャルが記されていること。</li> <li>シャフトの最大直径は、9.3 mmを超えていないこと。</li> <li>競技に必要な本数があること。</li> </ul>
車いす等	ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いすは、車いすに取り付けられたブレーキ以外の装置で固定してはならない。</li> </ul>
	背もたれ・支柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>背もたれや支柱が体幹の半分より前方に位置してはならない。</li> <li>肢体不自由部門1の競技者は、腋の下から11 cm以下、車いすの背もたれの支柱から10 cm以内、背もたれの中心から半径23 cm以上の支持物によるボディーサポートを使用してよい。支持物によるボディーサポートの代わりに、幅5 cm以内で身体と1 cmのゆとりのあるベルトで支持しても良い。</li> <li>肢体不自由部門2の競技者は、腋の下から11 cm以下に車いすの背もたれの支柱が位置しなくてはならない。また、支持物によるボディーサポートやベルトは使用できない。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>行射中は押手ならびに弓を車いすや椅子で支えてはならない。</li> <li>椅子使用の競技者は背もたれや肘掛けなどを含め、座面より上に体を支える構造があつてはならない。</li> <li>椅子の脚と競技者の足によって囲まれる地面との接触範囲は60×80 cmの広さを超えてはならない。</li> </ul>
その他	タブ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローブ、フィンガータブには弦を引き、保持し、リリースの助けとなる装置のないこと。ただし、肢体不自由部門1(第8頸髄まで残存)の選手は、リリースエイド等の使用が認められる。</li> </ul>

## 用具検査項目一覧(コンパウンド)

大項目	小項目	検査内容
服装	着衣	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技規則に準じたもの。</li> </ul>
	競技番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技者番号(ゼッケン)は、選手のクィーバーまたは大腿に明瞭に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から所定の位置に見えるようにすること。</li> </ul>
弓	弓	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピークドローウエイトは60ポンド以下とする。</li> </ul>
弓の装具	レスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気的または電子式装置でないこと。</li> <li>プレッシャーポイントは弓のハンドルのスロート部(ピポットポイント)から6cm後方(内側)以内の位置とする。</li> </ul>
	クリッカー	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気的または電子的装置でないこと。(複数)</li> </ul>
	照準器	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリズム、レンズまたはその他の光学的拡大装置を単独または組合せで使用でき、水準器を組み込むことができる。電気的または電子式装置が組み込まれていないもの。</li> </ul>
弦	弦	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノックキングポイント(複数)付けることができる。</li> <li>ピープホール・リップマーク・ノーズマーク等それぞれ1個の付着物を弦につけることができる。</li> </ul>
矢	矢	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ色のシャフト、同じ形状および色の組合せの羽根、同じ色のノック、クレストを付けてある場合は、同じ色の組合せであること。</li> <li>シャフトには、競技者の名前またはイニシャルが記されていること。</li> <li>シャフトの最大直径は、9.3mmを超えていないこと。</li> <li>競技に必要な本数があること。</li> </ul>
車いす等	ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いすは、車いすに取り付けられたブレーキ以外の装置で固定してはならない。</li> </ul>
	背もたれ・支柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>背もたれや支柱が体幹の半分より前方に位置してはならない。</li> <li>肢体不自由部門1の競技者は、腋の下から11cm以下、車いすの背もたれの支柱から10cm以内、背もたれの中心から半径23cm以上の支持物によるボディーサポートを使用してよい。ボディーサポートの代わりに、幅5cm以内で身体と1cmのゆとりのあるベルトで支持しても良い。</li> <li>肢体不自由部門2の競技者は、腋の下から11cm以下に車いすの背もたれの支柱が位置しなくてはならない。また、支持物によるボディーサポートやベルトは使用できない。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>行射中は押手ならびに弓を車いすや椅子で支えてはならない。</li> <li>椅子使用の競技者は背もたれや肘掛けなどを含め、座面より上に体を支える構造があつてはならない。</li> <li>椅子の脚と競技者の足によって囲まれる地面との接触範囲は60×80cmの広さを超えてはならない。</li> </ul>
その他	リリーサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>リリーサーに故障・不具合が発生した場合は、直ちに予備に交換すること。</li> <li>故障・不具合があるリリーサーを競技中に修理・調整して使用してはならない。</li> </ul>



## 凡例

	総合案内所
	受付
	大会関係者駐車場
	バス乗降所
	駐輪場
	おもいやり駐車場
	弁当引換所
	授乳室
	搾乳室
	おむつ交換所
	トイレ(男女)
	AED
	競技時立入禁止

# 愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド【競技会場】



## 凡例

一般観覧席	コンディショニングルーム	トイレ (男女)
車いす観覧席	ウォーターサーバー	バリアフリートイレ (オストメイト対応)
記録速報板	カームダウンスペース	バリアフリートイレ
男子更衣室	情報保障席	音声誘導装置
女子更衣室	手話・筆談	補助犬用トイレ
車いす・補装具修理所	要約筆記	救護所

(参考) わたSHIGA輝く障スポ (第24回全国障害者スポーツ大会)  
アーチェリー競技実施要領

## 1 競技規則

令和7年度（2025年度）に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

## 2 競技方法

- (1) 1標的2名（A・B）の1立制とし、3射ごとに採点・矢取りを行う。
- (2) 行射時間は3射2分とする。
- (3) 練習は、競技開始前に行い、「2分矢取り（本数制限なし）」を2回繰り返す。
- (4) リカーブ部門は50m30mとも全寸法の80cm標的面を使用する。コンパウンド部門の障害区分1以外は50m30mとも6リング標的面を使用する。（コンパウンド部門の障害区分1では50mは全寸法の80cm標的面を、30mは6リング標的面を使用する。）
- (5) 競技進行は、音響・視覚による時間管理装置（信号機）により行う。
- (6) 得点記録および矢の回収は、チームの監督、競技者の代行者（エージェント）、または競技運営主管団体が競技者から委託を受けて行うものとする。

## 3 的番・立順

的番および立順は、主催者が決定する。

## 4 用具

競技に必要な用具は、出場選手が各自用意し、用具検査を受けたものを使用する。  
大会期間中の用具管理は、各自の責任において行う。

## 5 服装等

- (1) 選手およびアシスタントの競技時の服装は、競技規則の服装規定に準じたものとする。
- (2) 番号布（ゼッケン）は、主催者が交付したものを競技者のクイーバーまたは大腿部に表示し、競技中は常にシューティングライン（S L）後方から見えなければならぬ。  
なお、指定の場所への表示が難しい場合は、状況に応じて別途指示をする。

## 6 用具検査

用具検査は、令和7年（2025年）10月25日（土）および26日（日）に競技会場で行う。  
用具検査には、弓具以外に、服装、番号布、車いす、補助具等を含む。

## 7 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

## 8 アシスタント

- (1) 障害区分1または特別な事情のある競技者は、アシスタントを1名つけることができる。競技者の介助を行う者は、あらかじめ主催者に申請して許可を得て競技者と同じゼッケンの交付を受け、表彰式終了時まで着用する。
- (2) アシスタントは、必要に応じてシューティングライン（S L）まで入場することができる。
- (3) 競技者に対する助言は認めない。ただし、用具に重大な異常が生じていることを告げる場合を除く。
- (4) アシスタントの違反行為は、すべて競技者の違反行為とみなす。
- (5) アシスタントは、射場内に競技上必要な物以外を持ち込んではならない。
- (6) アシスタントは、競技役員の指示に従わなければならない。

## 9 その他

- (1) 監督会議は令和7（2025）年10月25日（土）に行う。なお、時間および場所については別途通知する。
- (2) 競技場内へは、競技者、監督、コーチ、大会役員、競技役員、競技補助員、実施本部員、手話・要約筆記ボランティアおよびあらかじめ許可されたアシスタント、報道関係者、視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (3) 荒天時ほか不測の事態等が生じた場合の取り扱いは、主催者において決定する。

## 選 手 棄 権 届

年 月 日

わた SHIGA 輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）  
アーチェリー競技 競技委員長 様

次の選手は、下記のとおり、わた SHIGA 輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）アーチェリー競技を棄権しますので届け出ます。

選手団名	
届出者 職・氏名	
的番・立番	
選手氏名	
棄権理由	
備考	

（職：選手、監督、実行委員会委員長 等）

※ 10月10日までに判明している棄権者は、都道府県・政令指定都市を通じて  
しがネット受付サービス（URL: <https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/arckiken>）より提出、以降の棄権については、選手団の代表者  
から10月25日（土）監督会議の受付時もしくは10月26日（日）の受付へ提出して  
ください。

処理欄	受付者・受付日時	競技委員長	審判長

## 得点記録および矢の回収委託先 変更願い

年 月 日

わた SHIGA 輝く障スポ（第24回全国障害者スポーツ大会）  
アーチェリー競技 競技委員長 様

次の選手の「得点記録および矢の回収委託先」を下記のとおり変更したく届け出ます。

選手団名	
届出者 職・氏名	
的番・立番	
選手氏名	
変更理由	
変更前（申込み時） (番号を丸囲みしてください。)	
1 チームの監督 2 競技の代行者 3 競技運営主管団体 (エージェント) (滋賀県アーチェリー協会)	
変更希望先	
1 チームの監督 2 競技の代行者 3 競技運営主管団体 (エージェント) (滋賀県アーチェリー協会)	

※ 競技補助員配置にも関わりますので、判明した場合は10月10日までに、都道府県・政令指定都市を通じてしがネット受付サービス(URL: <https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/arckiken>)より提出してください。以降の変更については、上記URLから提出するとともに、10月25日（土）監督会議の受付時に選手の代表者から提出してください。

処理欄	受付者・受付日時	競技委員長	審判長

# ロジャーの利用について

## ■デジタル補聴援助システム「ロジャー」とは

マイク(送信機)と受信機で構成される補聴援助システムです。

騒がしい場所でも音声をデジタル処理し、「ことば」を聞こえやすくします。

### 送信機

(タッチスクリーンマイク)

### 1. ロジャー貸出受付簿に「氏名」「連絡先」「貸出時間」を記載

◆ロジャー発信機に対応した補聴器、人工内耳、受信機等に音声を届けます。

利用時間到来の際などに連絡先を使用させて頂きます。

### 2. 送信機・受信機を受け取り

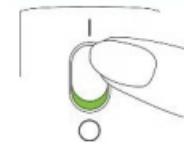
#### マイク

電源ボタンを長押しすると、ディスプレイが点灯します。



#### 受信機

正面上面のスイッチを上にスライドしてオンにします。



### 受信機

◆ロジャー発信機に対応しない補聴器、人工内耳の場合、受信機を使用します。

### 3. マイクと受信機の充電確認

#### マイク

電池残量は画面の充電池マークで確認できます。



電池残量が少なくなると充電池マークが赤色に変わり、本体上部が赤く二重点滅します。

使用可能時間は、充電池マークの左側に表示されています。

#### 受信機

	表示内容	状態
使 用 中	4つ点灯	100~81%
	1つ点灯	20~5%
	1つが赤く点滅	5%以下(支給充電が必要)
充 電 中	4つ点灯	充電完了
	2つ点灯・1つ点滅	充電レベルが56~80%
	1つ点滅	充電レベルが20%未満



# ロジャーの利用について

## ■デジタル補聴援助システム「ロジャー」の使用方法

### 1. 案内者…マイクを装着

- ・ネックストラップを使って首に掛けます。
- ・口元から20cmくらいの距離になるよう、ネックストラップを調整します。
- ・ブラブラしないよう整えます。(不安定だと、雑音が入ります)
- ・マイクの電源を入れます。
- ・補聴器、人工内耳の場合は接続します。

### 2. 利用者…接続、受信機の装着

【補聴器、人工内耳】

ご自身で設定してもらってください。  
ご自身の補聴器等をマイクに近づけて接続します。

【受信機を使用】

1. 受信機を首からかける。
2. 受信機にイヤホンを接続する。など

ロジャー対応機種をご使用の方の多くは、利用方法をご存じです。  
分からぬ方には受信機の使用をおすすめしてください。

難聴の方の「ことば」の聴こえかた。

[聞いてみよう。難聴の方の聴こえかた。 - YouTube](#)

<https://www.youtube.com/watch?v=1EQGRgXAqME>  
(50秒程度)

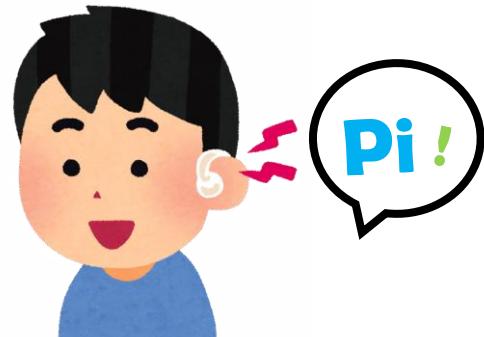


### 接続器

◆ロジャー発信機に対応した補聴器、人工内耳の場合、接続機を使用します。



お使いの補聴器などを接続機に近づけ、  
5秒ほど待ってください。  
お渡しのロジャーシステムに接続されます。



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

# 持ち歩こう！ マイボトル

使い捨てプラスチック等のごみを削減するため、  
マイボトルの持参にご協力ください。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポの各会場では、  
ウォーターサーバー等による給水を用意しています。



環境に配慮した大会にするため、  
「わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言」を行い、  
その取組の1つとして、マイボトル持参を呼びかけています。